

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別の記録に記入はしてはいて、職員間の情報共有にも活かしてはいて、現状の対処には役に立っているが、予防としての取り組みまでにはいたっていない。	個々の記録から関連することへの検討・実践が行なえる。	介護記録の勉強会(介護保険の仕組み)を行なう。 ホームで必要な記録物(チェックシート)の検討。 ユニット会議等で根拠のあるものとしての活用を行なっていく。	6ヶ月
2	14	近隣の施設との付き合いが少ない。 入居者様の楽しみの減少	他ホームとの交流 思い出に残る企画 次回に繋がる企画	同系列同市のホームとの交流 入居者様同士の趣味・思考が別ホームの入居者様で会うことで今後の繋がりをもてる様に計画している。	2ヶ月
3	14	同系列の交流は社内会議等で行なっているが他事業所との交流が行えていない為、交流する機会を作りたい	入居者同士・スタッフ同士の交流する機会を作る。 相互で仕事に対し向上できる関係性作り	相互のホーム長を通し交流する機会を作ってもらい交流を深め、仕事に対し向上できる関係性を作ることで他の事業所とも交流する機会を作っていく。	5ヶ月
4	26	ユニットの目標を明確に掲げる。 スタッフ個人の目標掲げる	ユニット目標 ユニットの目指す事柄にスタッフが共通意識を持ち物事を行なう際の一步を踏み出しやすくする	会議にてユニット目標、個人目標を発表した。 個人目標では入居者様の担当でスタッフはその他の入居者様の事だけは誰にも負けない。 何でも知っているようにする。	5ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。